

第2章 総務部

総合政策課関係

1 総務

(1) 情報公開制度

ア 請求の概要

(ア) 請求者

市内に住所を有する者から23件、市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体から2件、市内の事業所又は事業所に通勤する者から1件、実施機関が行う事務事業に利害関係を有する者から2件あったほか、情報公開請求をすることができる者以外の者から15件の任意公開の申出があった。

(イ) 請求件数及び決定件数

令和2年度の請求件数は、44件であり、令和元年度の69件から減少した。その決定内容は、次の表のとおりであった。

決定内容	決定件数	交付枚数
公開	22件	2,768枚
部分公開	19件	
非公開	1件	—
合計	42件	2,768枚

※44件の請求のうち2件は、請求後に取り下げられた。

イ 審査請求

請求なし

(2) 個人情報保護制度

ア 請求の概要

(ア) 請求者

市内に住所を有する者から8件、市内に住所を有しないが、実施機関に個人情報を収集されている者から4件の請求があった。

(イ) 請求件数及び決定件数

令和2年度の請求件数は、12件であり、その決定内容は、次の表のとおりであった。

決定内容	決定件数	交付枚数
開示	11件	62枚
部分開示	1件	104枚
非開示	0件	—
合計	12件	166枚

イ 審査請求

請求なし

(3) 情報公開・個人情報保護審査会

令和2年度の運用状況報告等のため、情報公開・個人情報保護審査会の会議を1回開催した。

(4) 審議会等の会議の公開

令和2年度は、制度の対象となる審議会等の数は76であり、延べ211回の会議が開催された。公開した会議の回数は31回で、傍聴人の総数は5人であった。

(5) 平和行政の推進

新型コロナウイルス感染症の影響により、例年実施していた広島平和記念式典派遣事業は、参加する生徒の健康面と安全面を考慮して、中止とした。これに代わる事業として、「戦争体験を語り継ぐ～平和の尊さを次世代へ～」映像制作を実施した。これは、市内在住者による戦争体験談を収録した映像制作事業であり、完成したDVDは図書館やコミュニティセンター等で貸出しに供するとともに、動画閲覧サイトに掲載し、広く周知を図った。

2 文書法令

(1) 市議会招集

開会日	定例・臨時の別	開会日	定例・臨時の別
4. 2 2	令和2年第3回臨時会	11. 2 5	令和2年第6回定例会
7. 1	令和2年第4回定例会	2. 2 4	令和3年第1回定例会
8. 2 6	令和2年第5回定例会		

(2) 例規

ア 条例（制定）

条例番号	題名	公布年月日	施行年月日
20	鹿沼市議会議員の議員報酬の臨時特例に関する条例	R2. 4. 28	R2. 4. 28
21	鹿沼市長等の給与の臨時特例に関する条例	R2. 4. 28	R2. 4. 28
1	鹿沼市粟野財産区議会委員会条例	R3. 2. 19	R3. 4. 1
8	鹿沼市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例	R3. 3. 22	R3. 4. 1

以上のほか、一部改正35件を公布した。

イ 規則（制定）

規則番号	題名	公布年月日	施行年月日
6	鹿沼市規則等で定める申請書等の押印の特例に関する規則	R3. 2. 18	R3. 2. 19
15	鹿沼市同和対策集会所条例施行規則	R3. 3. 30	R3. 4. 1
19	鹿沼市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則	R3. 3. 31	R3. 4. 1
20	鹿沼市児童福祉法施行細則	R3. 3. 31	R3. 4. 1
21	鹿沼市身体障害者福祉法施行細則	R3. 3. 31	R3. 4. 1
22	鹿沼市知的障害者福祉法施行細則	R3. 3. 31	R3. 4. 1

以上のほか、一部改正32件を公布した。

ウ 訓令

制定1件、一部改正2件を公布した。

エ 告示

244件を告示した。

オ 例規審査委員会

委員会は、委員長以下13人で組織し、2回の開催に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、1回を書面で開催し、合計49件の例規を審査した。

なお、持ち回り審査は6件であった。

カ 例規集

市例規の制定・改廃に伴い、追録（第24号～第28号）を発行した。

(3) 専決処分

地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分は、補正予算7件、条例4件で、処分後の定例会に議案として提出し、承認された。

また、同法第180条第1項の規定に基づく専決処分は、工事請負契約の変更3件、損害賠償の額の決定及び和解関係6件で、処分後の定例会に報告した。

(4) 事務取扱資料の作成

職員の事務執行上の利便を図るため、鹿沼市機構図、鹿沼市事務執行規則、鹿沼市庁議規程等を収録した事務取扱資料を作成し、全職員に配付した。

(5) 印刷事務取扱枚数

令和2年度印刷事務取扱枚数

区分 月別	A4	A3	その他	計
4月	203,008	38,999	4,700	246,707
5月	34,050	24,583	28,930	87,563
6月	115,980	31,432	25,480	172,892
7月	106,914	6,178	26,031	139,123
8月	114,802	1,932	6,904	123,638
9月	51,386	11,506	15,000	77,892
10月	67,898	18,151	8,520	94,569
11月	50,883	4,626	25,850	81,359
12月	61,091	2,656	76,900	140,647
1月	47,040	3,061	11,200	61,301
2月	95,032	2,108	31,150	128,290
3月	95,480	54,418	60,000	209,898
計	1,043,564	199,650	320,665	1,563,879

※印刷依頼票から集計（A版以外・ハガキ・封筒は、その他で集計）

3 行政経営

(1) 行政改革の推進

第6期鹿沼市行政改革大綱に基づくアクションプランを推進し、業務改善や文書の削減など、事務の効率化を推進した。

(2) 指定管理者制度

指定管理者制度を導入している31施設のうち、令和2年度で指定期間の終了する1施設の選定を行った。

4 組織・機構の見直し

「新たな政策課題への効果的な取組」「更なる市民サービスの向上」「行政改革による組織のスリム化の推進」などの観点から、大規模な組織機構の改編を行い、令和3年度から新たな体制でスタートすることとした。

5 企画・政策

(1) 総合計画の推進

ア 庁議の開催

市政運営の基本方針及びこれに伴う重要施策の策定並びに方針等を審議するため調整会議（6回・政策：11案件）、部長会議（19回・政策：20案件）を開催した。

イ 重要施策の企画調整

「県への要望」を取りまとめ、8月に市長から知事に対し要望書を提出した。
（要望案件：4件）。

ウ 第7次総合計画の推進

第7次総合計画「チャレンジ15プロジェクト」を着実に推進するため、財政、人事、組織の所管部局と連携を図りながら、単年度計画(令和3年度)を策定した。

エ 人口対策・地方創生

地方創生関連交付金を活用し、次の事業を実施した。

交付金分類	事業名
推進交付金	生活交通と観光交通の融合によるまちづくり（平成29～31年） ※令和2年度へ繰越
	木材・木工品の海外展開基盤整備事業(平成30～令和2年度)

(2) 行政評価の推進

ア 政策評価

事務事業評価と連動した政策評価を実施公表した。

(3) 広域連携組織への参画

ア 栃木県央都市圏首長懇談会

県央地域に共通する課題について意見交換等を行った。（宇都宮市が事務局）

(4) 土地利用対策

鹿沼市土地利用に関する事前調整要綱に基づく「事前相談願ひ」の状況
相談願ひ受理24件

(5) 都市交流の総括

新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業を見送った。

(6) 国際交流の推進

新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業を見送った。

6 水資源対策

(1) 思川開発事業の総合調整

ア 水源地域及び導水路地域が不利益を被らないよう、当該地区の地域振興及び生活環境整備等の支援を行った。

ダム対策活動支援補助金 5団体

イ 水源地域・導水路地域の地域整備事業について、県及び水資源機構と協議・調整を行い、地域からの要望等に対応した。

(2) 東大芦川ダム建設事業中止に伴う対応

ア 東大芦川ダム中止に伴う治水・利水・地域振興等の代替事業の進捗管理を行った。

イ 中止に伴う事業として県が整備をすることとなっている「もみじの里公園」について、地元代表者から意見を伺うとともに、事業の進め方について県と調整を図った。

ウ 中止に伴い県が実施する大芦川の河川改修については、山越堰上下流の樋管工事及び酒野谷堰下流の護床工事が実施されたことを確認した。